

明和町の子育て支援施策

事業名	地域未来塾事業
担当課	こども課
事業概要	<p>中学生に対し、地域サポーター（教員を志望する大学生、教員OBや地域の方々等）の協力により、多様な視点から学習支援を行います。地域サポーターが、習熟度の異なる生徒一人ひとりに個別指導や自習補助を行うことで、学習習慣の確立と基礎学力の定着に取り組めます。また、地域の方々とのつながりの場を設けることにより、生徒の地域に対する愛着心の醸成や主体性の向上を図ります。</p>

事業名	幼児・保育教育支援事業
担当課	こども課
事業概要	<p>義務教育及びその後の教育の基礎を養う場として、乳幼児期の一人ひとりの発育・発達過程に応じた柔軟な保育をすることで、子どもの心身の健全な発達を育み、多様化する幼児教育・保育ニーズに対応した教育・保育サービスを提供します。</p> <p>民間保育所・認定こども園に対し、保育支援、低年齢児保育の推進、障害児保育の実施に対する補助や、各施設運営経費について国の基準に基づき給付を行います。</p> <p>また、職員の業務負担軽減と保護者の利便性を図るため、ICTを活用した保育システムを導入します。</p>

事業名	子ども・子育て支援事業
担当課	こども課
事業概要	<p>地域の就学前の子育て家庭を対象に、育児不安等についての相談や助言・情報提供や、子育て親子の交流の場（※子育て支援センター）を提供することで、子育て家庭の不安感の緩和と子どもの健やかな育ちを支援します。また、子育ての援助を受けたい保護者と、援助を行いたい地域人材とを組織化し、子育ての相互援助活動を支援するため、明和町ファミリー・サポート・センターを設置し、子育て家庭の支援を行います。</p> <p>※令和3年度4ヶ所…おひさまひろば（保健福祉センター内）、こあら（みょうじょうこども園内）、児童センター、子育て支援センターいちごくらぶ（明和ゆたか園内）</p>

事業名	放課後児童健全育成事業
担当課	こども課
事業概要	<p>放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、学校関係者、地域の団体、地域住民等のボランティア、放課後児童クラブ関係者、保護者等地域の方々の参画を得て、すべての子どもを対象に、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供します。</p> <p>これまでは、地域学生サポーターの募集は、毎年、学校に行き、その場に出席した学生に募集PRを行っていましたが、動画PRを行うことで幅広く学生の募集を行います。</p>

事業名	学校運営協議会制度導入事業
担当課	教育課
事業概要	<p>「開かれた学校」から更に一步踏み出し、地域でどのような子供たちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域住民等と共有し、地域と一体となって子供たちを育み、特色ある「地域とともにある学校（コミュニティスクール）」づくりを進めます。また、地域との連携・協働の取り組みを通じて、生徒の地域に対する愛着心の醸成や地域の将来を担う人材の育成を図ります。</p>

事業名	小学校区再編事業
担当課	教育課
事業概要	<p>少子化に伴い児童数が減少する状況の中、子どもたちに公平な教育を実施するため、「明和町小学校区編制にかかる基本計画」に基づき小学校区を再編します。再編後の新小学校については、津波浸水区域のハザード外に小学校施設を整備することで、子どもたちの安心・安全を守ります。</p> <p>今年度は「明和町小学校区編制にかかる基本計画」についての住民説明会を実施します。また、再編に向けての準備委員会の設置、開催及び小学校の跡地利用について検討委員会を設置し、跡地利用の検討を進めます。さらに再編後の新小学校の建設について、民間資金等を活用するため、PFIの導入可能性調査を実施します。</p>

事業名	いごこちのよい学校創造事業
担当課	教育課
事業概要	<p>小中学校において充実した教育を実施するために備品等の購入を行います。また、誰一人取り残すことなく公平に教育を受けさせるための費用の支給を必要に応じ個別に行います。学力向上については、小中学校の各学年において学力調査を実施し、児童生徒の学力を把握・分析を行います。また、小学校3年生から中学校3年生に実施する学級満足度調査により、客観的な指標から児童生徒の実態を把握します。</p> <p>今年度は学級満足度調査により、児童生徒の実態を把握し、支援を必要とする子どもについては、全職員で見守る体制作りを目指します。</p>

事業名	学校 I C T 活用推進事業
担当課	教育課
事業概要	<p>Society5.0時代に生きる子どもたちにとってPC端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムとなります。多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育を実現するため、I C T を活用した授業を実施します。</p> <p>授業においてP C 端末がスムーズに活用できるようにするため、授業を支援するGIGAスクールサポーターを学校に配置します。GIGAスクールサポーターは授業でタブレット端末や有料ソフトウェアを使用する際の子どもたちへの操作フォロー、端末とWi-Fiとの接続トラブルや端末の故障等の対応、トラブルシューティング、教職員への研修等を行います。</p>

事業名	外国青年招致事業
担当課	教育課
事業概要	<p>児童生徒が、ALT（外国語指導助手）によるネイティブな英会話に接し、体験的に言葉や表現を知り、慣れ親しんでいけるよう、言語活動を通してコミュニケーション能力を育成します。現在、小学校3校には、ALTの派遣を週1日行っており、週2日派遣している学校と授業内容に差が出てきています。</p> <p>そこで、6校すべての小学校で、言語活動を充実した授業が展開できるよう、ALTの派遣方法を改善します。午前と午後で違う学校に派遣し、週2回の外国語科の授業に、ALTがすべて参加することができるよう調整します。</p>

事業名	情報教育推進事業
担当課	教育課
事業概要	<p>小学校でのプログラミング教育について、委託による支援を行いながら進めています。プログラミング教育導入の背景は、グローバル化、情報化などによって予測が困難な時代を、子どもたちが幸せに生きていくためだと言われていています。「プログラミング的思考」と「プログラムの活用」の育成を目指します。本年度も引き続き、委託による支援を行いながら進めていきます。児童生徒に配付するタブレットにプログラミングソフトを入れ、充実した環境を整えながら、「プログラミング的思考」と「プログラムの活用」の育成を目指します。</p>

事業名	子ども家庭総合支援拠点事業
担当課	健康あゆみ課
事業概要	<p>児童虐待防止や子ども家庭相談を提供する「子ども家庭総合支援拠点」と、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供する「子育て世代包括支援センター」とが連携し、切れ目のない相談支援体制の強化、及び児童虐待の防止に向けた地域づくりを進めます。</p> <p>また、新規事業として「支援対象児童等見守り強化事業」を実施し、明和町子ども家庭支援ネットワーク：MCネット（要保護児童対策地域協議会）が中核となり、子どもに対する宅食や子ども食堂等の支援を行う民間団体等も含めた地域ネットワークを活用し、支援ニーズの高い子ども等を見守り、必要な支援につなげることができるよう体制の強化を図ります。</p>

事業名	母子保健事業
担当課	健康あゆみ課
事業概要	<p>親と次世代を担う子どもたちの健康を確保するために、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供するワンストップ拠点「子育て世代包括支援センター」と専門的な相談や継続支援を実施する「子ども家庭総合支援拠点」とが連携して切れ目のない支援に取り組めます。</p> <p>妊娠期から子育て期にわたる様々な悩み等に対する相談支援のため、妊婦や乳幼児期の健診、各種育児教室、家庭訪問などを継続して実施していきます。また、発達段階で直面する様々な課題に対して正しい知識の学習や相談ができるように関係機関との連携を図ります。</p> <p>新規事業として、先天性難聴の早期発見、早期支援につなげ、保護者の経済的負担の軽減と検査の周知を図るため、令和3年4月1日以降に生まれたお子さんに対して、新生児聴覚スクリーニング検査にかかる費用の一部を助成します。</p>